

## 傷病手当金請求書

第113条様式

給種コード	2 1 0	所属機関名	〇〇市		
組合員証記号番号 又は 個人番号	記号 1 2 3 番号 1 2 3 4 5 6	組合員氏名	共済 太郎		
標準報酬	25 級	月額	3 6 0 0 0 0 円	資格喪失日	平成 ▲ 年 4 月 1 日
地方公務員災害補償法による休業補償若しくは傷病補償年金又はこれらに相当する補償の支給の有無					有 ・ 無
請求期間	令和 ▲ 年 4 月 1 日 から 令和 ▲ 年 4 月 30 日 まで			支給日数	21 日
請求金額	229,026 円	決定金額	* 円		
傷病名	脳腫瘍	発病年月日	令和 ▲ 年 1 月 10 日	勤務できなくなった最初の日	令和 ▲ 年 3 月 25 日
介護保険法による給付を受けていたとき	保険者番号	被保険者番号		保険者の名称	
老齢・退職年金の額 (喪失後継続給付の場合のみ)	円	支給開始年月	年 月		
障害厚生年金の額	なし	円	支給開始年月	年 月	
国民年金法による 障害基礎年金の額	なし	円	支給開始年月	年 月	
障害手当金の額	なし	円	支給年月	年 月 日	
上記のとおり別添医師の意見書を添え請求します。 群馬県市町村職員共済組合理事長 様 令和 ▲ 年 5 月 1 日 請求者 住所 前橋市元総社町335番地の8 氏名 共済 太郎					
上記の事項は、事実と相違ないものと認めます。 令和 ▲ 年 5 月 1 日 所属所長 職名 〇〇市長 氏名 赤城 一郎					

- 1 組合員証記号番号を記入する場合は、個人番号は記入しないでください。
- 2 報酬支給額証明書に所属機関の長又は給与事務担当者の証明を受け添付してください。
- 3 療養のため勤務に服することができない期間中に介護保険法の給付を受けたときは、同法の規定による被保険者証に記載されている保険者番号、被保険者番号及び保険者の名称を記入してください。

\*\*\*\*\* [ 共 済 組 合 記 入 欄 ] \*\*\*\*\*

1 給料との調整

(標準報酬の月額) 円 ×  $\frac{1}{22}$  = (標準報酬の日額) 円  
(10円未満四捨五入)

(標準報酬の日額) 円 ×  $\frac{2}{3}$  = (給付日額) 円  
(円未満四捨五入)

曜日	月分 ( 日 )				
	1	8	15	22	29
	2	9	16	23	30
	3	10	17	24	31
	4	11	18	25	
	5	12	19	26	
	6	13	20	27	
	7	14	21	28	

(給付日額) 円 × (支給日数) 日 = (給付額) 円

(給付額) 円 - (控除額) 円 = 給付決定額 円

2 障害年金等との調整

(障害年金等額の額) 円 ×  $\frac{1}{264}$  = 円 (A)

(給付日額) (A) (支給日数) 日 = 給付決定額 円  
 ( 円 - 円 ) × 日 = 円

支給開始日	前回支給分	今回支給分
令和 年 月 日	令和 年 月 日まで	令和 年 月 日まで